

体の人はそうであると思うが、私達も高飛
 けに打って初めてインドを知りキした。入部
 して一年、今までは上級生について行けば
 良かったのだ、楽でもろろかかった。でも
 も三年が引退し、私達が上に上がった今、ビ
 ラとして一年生を引っぱって行くかというこ
 とについて不安で打ち打ち。どうして私は
 人に頼る気ばかりなのかと思つて、我々が
 ら復び立つ、クラブを思つてゐるだけに、
 もうすぐある理由でやめねばならぬ。部員
 残念ですが、この小から先はクラブが、部員
 が少打いに又減るとどうなることか心配
 である。どうしたら良いか見当がつかず
 いて、思案中です。私にも責任感がありま
 す。だから、この問題を解決しなければ、や
 めるにやめられませんか。

一、私達三人(河野、豊)は入部して時期は違つ
 ても短期間であることには同じです。この短
 期間のクラブ生活を送りかえつてみて、反
 省とか不満、希望を書いてみます。
 一、練習内容について
 一、フォーメーションについて
 練習の時一年は大体バックであるが、新
 米の茂々もフォーメーションを教えてほ
 しい
 一、対人パスが長すぎる。
 一、ランキヤツチの時、丁ダインをやめて

一人五年づつ位にするつもり
 一、ジャンプアシメントばかりで打く、ロン
 グ、スタンディングシニートももつと練
 習せねばならぬ、シニートノックはよ
 い練習方法に思ふ。
 一、冬の寒い時、キーボードだけで打く皆手
 袋を付けてする方がよい。
 一、夏の練習は打たずべく木陰でやれば、太
 陽の真中でやるとよりもつと厳しく効果的
 な練習が出来ると思ふ。
 試合のプレーについて
 一、作戦が少く高級で細かすぎるのでは可
 いか。もつと荒い作戦を練るとよい。
 一、皆打と打たずぎること。もつと反則し
 て、反則勝ち程に打たぬいと高津は体力
 負けする。試合経験を重ねて感を養ひぬ
 ばならぬ。
 以上ですが、私達の都合のいい事ばかり
 述べたて、まして申し訳ないが、つと二
 打ものです。クラブをやめてからも女子
 は二にボール部を長い目で見守つて行こ
 うと思つていきます。

